

おはようございます。

先ほどの離任式で6名の先生方職員の方々がこの清和台南小学校を去って行かれました。そして、この着任式で5名の先生・職員とみなさんは出会いました。いよいよ新しい年度が始まります。4月になるといつもこうして別れとともに新しい出会いがあります。

皆さんもまた、今、新しい学年になり、新しいクラスの友達と出会い、この後発表する新しい担任の先生や学年の先生と一緒に活動を始めます。新しい出会いによって、緊張したり不安になったりすることもあります。それでも「さあ、がんばるぞ」という改まった、新しい気持ちを大切にしてほしいと思います。

昨年度の始業式で新しいスタートで大切にしてほしいこととして、『しっかり「目標」を立てる』ということについてお話ししました。覚えていますか？他人から言われて目標を立てるのではなく、自分の心の中で「これをがんばろう」「この悪いところを直そう」と決めて、それを目標にしていってほしいということでした。

学年のスタートであるこの1学期の始業式に、『しっかり「目標」を立てる』ということはやはり大切なことです。前の学年での、一年間の学校生活をきちんと反省して、自分ががんばったところ、できなかったところを振り返り、その上で「目標」をしっかり立てて取り組んでほしいと思います。

学校としての目標、これは昨年度に引き続き今年度も『学び合い』としました。3月の終業式でお話した通り、昨年度は、それぞれが協力しながら取り組んだ結果、どの学年も落ち着いて学習に取り組み、発表も活発にできていたと思います。

では、今年度の『学び合い』ではどんなことに取り組むのか。それは三つあります。

一つは、「自分で考える」ということです。それぞれ学年が上がり、学習する内容も難しくなってきます。教科書や問題集、先生の質問に対しすぐに答えがわからないこともあると思います。その時にすぐに他人に聞くのではなく、自分でまずじっくり考える習慣を身につけてほしいと思います。わからないことは恥ずかしいことではありません。自信が持てなくても自分なりにしっかり考えるようにしましょう。

二つ目は、「考えたことを発表する」ということです。一つだけの正しい答えを見つけるのではなく、いろいろな考えをみんなで発表し合う中で、最も大切な答えが見つかります。そのためには、まず自分自身が自分の考えを発表していかなければなりません。校長先生は自分が答えをわかっていることだけを発表することより、間違っているでも勇気をもって自分の考えを発表することの方が大切だと思います。

そして最後に、「他人の意見をしっかりと聞く」ということです。一人一人しっかり考えた意見をみんなの前で発表していく、それによって自分が気づかなかったものの見方や考え

方、新しい知識にも出会うことができるようになります。勇気を持って自分の意見を発表した人ほど、他人の話も大切にしてしっかり聞くことができるのです。

「自分で考える」「考えたことを発表する」「他人の意見をしっかり聞く」、これが今年度の『学び合い』の中身です。校長先生をはじめ、先生方もこの三つを意識しながら、『学び合い』たいと考えています。今年度も一緒に頑張りましょう。みなさんの活躍を楽しみにしています。

校長先生の話はこれで終わ^おりです。